

Standard Skill Inventory for iCD (SSI-iCD) 一般ユーザー用操作マニュアル

Creation Date:	2008/3/30
Last Updated:	2015/8/7
Control Number:	001
Version:	1.001



目次

システム概要	
システム名	
システムの目的	
システム処理概要	
ログイン/ログアウト	
パスワード変更	
個人プロフィール	
業務経歴登録・変更・削除	
プロジェクト経歴登録・変更・削除	
セミナー受講履歴登録・変更・削除	
タスク評価項目	
タスク評価項目(役割指定)	
スキル	
SURVEY提出	
SURVEY提出(タスク項目)	
目標キャリアパス設定	
フレームワーク閲覧	
タスク項目レベル	
個人情報プリントアウト	
履歷差分表示	
*	

システム概要

本章は、本システムについての基本事項について解説しています。

システム名

正式名称 Standard Skill Inventory for iCDシステム

英語名称 SSI-iCD

システムの目的

SSI-iCDシステムは、主に以下の4つの目的を揚げています。

- ・ エンジニアのタスク遂行力をフレームワーク(※)上で判定
- ・ エンジニアのタスク遂行力・スキル情報の管理
- ・ エンジニアのプロジェクト経歴・受講履歴の管理
- ・ エンジニア情報の検索

※フレームワークはシステム管理者機能で自由に作成が可能

システム処理概要

SSI-iCDシステムの一般ユーザー処理概要を以下に記述します。

ログイン/ログアウト

ログインID・パスワードの入力

ログインID、パスワード入力し、システムにログインします。

初期状態ではパスワードは未設定となっています。ログインIDを入力してログイン ボタンをクリックしてください。

注意

・ パスワードは大文字小文字が区別されます。

管理者から スがあれは す。	のアナウン ^t 表示されま Standard Skills Inventory for iCD LOGIN
	管理者からのお知らせ ログイン画面へのメッセージ ログイン後は、必ずパスワードを変更してください
	企業パスワード ユーザID パスワード
	ログイン リセット パスワードは大文字小文字が区別はれます

メニュー画面

ログイン後に全メニューが表示され、SSI-iCDシステムの機能を利用することが可能 となります。尚、画面下部にはメニューで選択した機能の画面が表示されます。





メニューの各機能へのリンク表示の左側にある◆または□は次のような意味を表しています。

- ◆:この項目についての情報が登録されています。
- ・ □:この項目についての情報が登録されていません。

ログアウト

ー旦ログインを行うと、ブラウザを閉じるまでは再ログインが不要となります。つ まり、システムにアクセスすると同時にログイン画面は表示されずに、上記のメニ ュー画面が表示されます。従って、システムの使用を終了する場合や、別のアカウ ントを使って再度ログインしたい場合などは一旦ログアウトを実行します。画面左 下の「ログアウト」をクリックすれば、セッション情報は削除され、ログイン画面 に戻ります。

パスワード変更

パスワードを変更します。

メニューの「その他」→「パスワード変更」をクリックすると次のような画面が表示されます。

パスワード変更				
・パスワードは半角英数字4文字以上10文字以内で設定してください ・パスワードは大文字小文字が区別されます ・ログインIDと同じパスワードは設定できません				
ログインID	master			
現在のバスワード				
新パスワード				
新パスワードを再度入力				
変更リセット				

「現在のパスワード」には現在設定されているパスワードを、「新パスワード」「新 パスワードを再度入力」に新規に設定したいパスワードを入力し、「変更」ボタン をクリックします。パスワードは半角英数字4文字以上10文字以内で設定します。

注意

- ・ パスワードは大文字小文字が区別されます。
- ログインIDと同じパスワードは設定できません。

個人プロフィール

ユーザー本人のプロフィールを閲覧します。

メニューの「その他」→「個人プロフィール」をクリックすると次のような画面が 表示されます。

個人プロフィール				
・個人ブロフィ	ィールは編集できません			
社員番号	110			
氏名	サンプルユーザー <u>1</u> 10			
ログインID	110			
Eメール				
所属部門	A本部			
性別				

業務経歴登録・変更・削除

業務経歴の登録・変更・削除を行います。

メニューの「タスク・スキル・経歴」→「業務経歴」をクリックすると、次のよう な画面が表示され、業務経歴の一覧を閲覧することができます。

業務経歴						
・業務経歴を登録してください						
業務経歴新規登録						
部門/部署名 役職/役割 業務開始日 業務終了日 操作						
●●部門	メンバー	2009/01/01	2009/01/01	変更削除		

新規に登録する場合は「業務経歴新規登録」ボタンをクリックします。内容を変更 する場合は「変更」ボタン、削除する場合は「削除」ボタンをクリックします。

業務経歴				
	・業務経歴を登録してください			
部門/部署名	本部選択 指定なし ♥ 本部選択 未選択 ♥ 部門名を選択されるか、テキストに入力してください(必須入力)			
役職/役割	メンバー 💌 (必須入力)			
業務開始日	(YYYY/MM/DD)(必須入力)			
業務終了日	(YYYY/MM/DD) * 進行中の場合は空白			
אלאב		~		
業務履歴登録				

「業務経歴登録」ボタンをクリックすると、入力した内容で業務経歴情報が登録さ れます。

プロジェクト経歴登録・変更・削除

プロジェクト経歴の登録・変更・削除を行います。

メニューの「タスク・スキル・経歴」→「プロジェクト経歴」をクリックすると、 次のような画面が表示され、プロジェクト経歴の一覧を閲覧することができます。

プロジェクト経歴					
・プロジェクト経歴を登録してください					
プロジェクト経歴新規登録					
プロジェクト名	開始日	終了日	操作		
サンブルプロジェクト名 2004/04/01 進行中 変更 削除					

新規に登録する場合は「プロジェクト経歴新規登録」ボタンをクリックします。内 容を変更する場合は「変更」ボタン、削除する場合は「削除」ボタンをクリックし ます。

プロジェクト経歴					
		・プロジェクト プロジェクト経り	経歴を登録してくた 歴登録 一	ださい 覧に戻る	
プロジェクト名				(必須入力)	
会社名	ssi			(必須入力)	
開始日		(YYYY/MM/DD)(必多	頁入力)		
終了日		(YYYY/MM/DD) 米道	(行中の場合は空	ΞÓ	
プロジェクト概要					
	金額	皆定なし		*	
	人数	当定なし			~
プロジェクト規模	期間	皆定なし	~		
	その他	皆定なし			~
	* プロジェク	ト規模について、それぞれ;	矍択してください		
顧客名					×
	メンバー	スタッフエンジニア		0	
	サブリーダ	- ファンクションや、機能	レベルの副リーダ	- 0	
役割- 職種	リーダー	ファンクションや、機能	レベルのリーダー	\circ	
	責任者	プロジェクト全体の者的	f者	\bigcirc	
	(必須入力))			
	提案活動	プリセールスの活動	助 🗌		
	プロジェク	計画 プロジェクトの計画	を立てる 📃		
	業務分析	業務の分析を行う			
役割-フェーズ	基本設計	査本該計を行う ゴロガニマンガ			
	開 兜 我行	シロシフェンク 教行作業			
	保守・管理	191115未 システムの保守・希	学理 🗖		
	その他	その他			
	(必須入力))			

_					タスク評価項目 追加	
	った夢体頂日	● 習得済みタス	ク評価項目として	登録		同次二次
チェックを付けると、		事業環境の分析	経営方針の確認	自社の基本	マスショー 回復日 「理念・ビジョン・方針を理解す	₫₩ ₹3 R1
登録時にタスク評価項目へ反映します。	C/F				 ■ タスク評価項目 削除 	
			プロジェクト約	歷歷登録	一覧に戻る	

「プロジェクト経歴登録」ボタンをクリックすると、入力した内容でプロジェクト 経歴情報が登録されます。

新規にタスク評価項目を登録する場合は「追加」ボタンをクリックすると、次のような画面が表示され、タスク評価項目を選択することができます。(追加した内容 を削除する場合は「削除」ボタンをクリックします)

プロ	コジェクト経歴
·登録を行	うタスクを選択してください 選択すると、該当するタ 度る スク評価項目が表示さ れる。
<mark>タスク</mark> 事業戦略策定	事業環境の分析 事業戦略の策定 事業戦略等に体制の確立
事業戦略把握·策定支援	要求(構想)の確認 新ビジネスモデルへの提言 事業
∏製品・サービス戦略策定	
IT戦略策定·実行推進	基本
システム企画立案	
システム要件定義・方式設計	シス システムTC安T+定戦(Webワイト) システム方式設計 システム方式設計(Webサイト) 開発準備 開発準備(アジャイル)

セミナー受講履歴登録・変更・削除

セミナー受講履歴の登録・変更・削除を行います。

メニューの「タスク・スキル・経歴」→「セミナー受講履歴」をクリックすると、 次のような画面が表示され、セミナー受講履歴の一覧を閲覧することができます。

セミナー受講履歴					
・セミナー受講	・セミナー受講履歴を登録してください				
セミナー受講履歴新規登録					
セミナー名	受講日	操作			
サンプルセミナー 2	004/04/01	変更削除			

新規に登録する場合は「セミナー受講履歴新規登録」ボタンをクリックします。内 容を変更する場合は「変更」ボタン、削除する場合は「削除」ボタンをクリックし ます。

セミナー受講履歴					
	・セミナー受講履歴を登録してください				
セミナー名	(必須入力)				
受講日	(YYYY/MM/DD)(必須入力)				
-10k					
		~			
	セミナー受講履歴登録 一覧に戻る				

「セミナー受講履歴登録」ボタンをクリックすると、入力した内容でセミナー受講 履歴情報が登録されます。

タスク評価項目

タスク評価項目の入力を行います。

効タスクの登録が行えます。

メニューの「タスク・スキル・経歴」→「タスク評価項目」をクリックすると、次 のような画面が表示され、タスクの一覧を閲覧することができます。 「無効タスクのみを表示」にチェックを付けると無効タスクのタスクを表示し、無

備考

更新旗は、「タスク評価項目:更新旗設定」によって表示条件が変わります。

モード	モード概要
1	最後に更新を行ったタスクに旗が立つ
2 Г	「設定」を実施したタスク全てに旗が立つ (旗のクリアが可能)



入力するタスクをクリックします。

タスク評価項目入力

タスク評価項目の入力を行います。

タスク画面の「タスク」をクリックすると、次のような画面が表示され、タスク評 価項目を入力することができます。

タスク評価項目入力画面の背景色が赤字で表示されているものは、管理者もしくは マネージャーが入力したものです。内容を確認し、「設定」を行ってください。

タスク評価項目【要求(構想)の確認]					
・評価項目を登録してください						
ページ内ジャンプ 経営要求の確認 経営環境の調査・分析と課題の抽出						
回答ランク R0 なし R1 経験はないが、知識はある R2 他者の指導や指示に従い、実施した経験がある R3 独力で実施した経験がある R4 メンバーを指導した経験がある						
設定 タスク一覧に戻る 費方が登録したタスク評価項目 マネージャが登録した。	タスク評イ	価項目				
スペンビス)定すの加速すの加速す。	未回答	R0	R1	R2	R3	R4
事業の方向性が判断するために、経営方針を把握する	0	•	0	0	0	0
事業で達成すべき目標を定めるために、企業目標を把握する	Õ	0	Õ	0	•	0
中長期のマイルストーンを描くために、中長期構想を把握する	0	0	0	•	0	0
戦略を描く範囲を確定させるために、対象とする事業領域を把握する	0	0	•	0	0	0
経営環境の調査・分析と課題の抽出 📌	未回答	R0	R1	R2	R3	R4
企業の内外環境の情報を収集し、企業の置かれている状況を分析する	0	0	۲	0	0	\bigcirc
企業の内外環境の分析結果と企業目標の関係を戦略指針として文書化する	0	0	۲	0	0	\bigcirc
経営課題解決に必要なITという視点から明らかになる経営資源の課題を分析、抽出する	0	•	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc
分析、抽出した課題に対し、事業モデル構築面や事業運営面から課題を評価する	0	\bigcirc	\bigcirc	0	۲	0
設定」タスク一覧に戻る						

各タスク評価項目に対する回答ランクを選択し、「設定」ボタンをクリックすると、 入力した内容で回答情報が登録されます。

回答ランクには下記のような種類があります。(抜粋)

- 知識あり
- ・ サポートがあれば実施可能
- ・ プロジェクトでの適応経験がある
- ・ 後進の育成・指導が可能

注意点

タスク評価項目を新たに登録しても、レベル判定結果は更新されません。タスク評価項目登録後、Survey提出処理を行うことによって判定結果に反映されます。

備考

詳細情報の登録を行う場合「詳細あり」をクリックします。 ※以下の画面は、詳細情報の表示・設定内容によって表示内容が変更されます。

詳細情報の扱いのモードとその概要は、以下の通りです。

モード	モード概要		
1	回答ランクの登録を行う。		
2	参照情報として活用		
3	使用しない。		

詳細情報入力(モード1)

詳細情報の入力を行います。

タスク評価項目入力画面の「詳細あり」をクリックすると、次のような画面が表示 され、詳細情報を入力することができます。

	習得詳細項目
	・貴方の詳細項目を登録してください
	選択タスク
ソフトウェア詳細設計	
ソフトウェアコンボーネント設計(機能分割・構造化)	
ソフトワェア万式設計で定義したコンボーネントをコーティ	ンク、コンバイル、テストの実施に厳連な単位のユニットに詳細化する
同次ニック	
B0 7/1	
R1 経験はないが、知識はある	
R2 他者の指導や指示に従い、実施した経験がある	
R3 独力で実施した経験がある	
R4 メンバーを指導した経験がある	20 mm
	1972 International Internation
	賞方が登録した詳細項目 マネージャが登録した詳細項目
ソフトウェア方式語	計で定義したコンボーネントをコーディング、コンバイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する 未回答 R0 R1 R2 R3 R4
ソフトウェアエンジニン	のリング手法
ソフトウェアデザイン	
ソフトウェアのモデリ:	グ手法 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
ソフトウェア開発手法	0 0 0 0 0
	BRE MILE

「設定」ボタンをクリックすると、入力した内容で詳細情報が登録されます。

ロック機能

タスク評価項目の入力中は、選択したタスクに対して他ユーザーが同時に更新でき ないようロックがかかります。

マネージャーが選択したタスクを設定中の場合は次のような画面が表示され登録内 容の閲覧のみが可能になります。

※本機能は、モード1の場合のみ発生します。



詳細情報についても、ロック中は閲覧のみが可能になります。

<u>注意点</u>

タスク評価項目入力中は選択したタスクに対してロックをかけている状態になりま す。ブラウザの「戻る」(ヒストリーバック機能)で画面遷移させると一定時間ロ ックがかかった状態になってしまいますので「設定」、「分類選択に戻る」をクリ ックしてください。

詳細情報(モード2)

参照情報の閲覧を行います。

タスク評価項目入力画面の「詳細あり」をクリックすると、次のような画面が表示 され参照情報を閲覧することができます。

習得詳細項目
選択タスク
ソフトウェア詳細設計
ソフトウェアコンボーネント設計(機能分割・構造化)
ソフトウェア方式設計で定義したコンポーネントをコーディング、コンパイル、テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する
7103
ソフトウェア方式設計で定義したコンボーネンルをコーディング コンパイル テストの実施に最適な単位のユニットに詳細化する
ション・シングはない こんなかいコンド コンドロー ション・コント コント ロント マスパー ひたんに なた ほうユニンド にいかはた ション・ション・ション・ション・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シー
シントウェアデザイン手法
シントウェアのモデリング手法
シントウェア開発手法
間!!る

関連スキルディクショナリ

関連するスキルディクショナリの閲覧を行います。

タスク評価項目入力画面の「「「」をクリックすると、次のような画面が表示され タスクに関連するスキルディクショナリを閲覧することができます。

関連スキルディクショナリ						
閉じる						
スキルカテゴリ	タスク分類	スキル項目				
メンドロジ	(戦略)市場機会の評価と選定	ビジネス戦略と目標・評価 経営戦略手法				
関連知識	企業活動	経営·組織論				
		OR·E				
スキルカテゴリ	タスク分類	スキル項目				
	閉じる					

研修情報

関連する研修情報の閲覧を行います。

タスク評価項目入力画面の「タスクに関連する研修情報を表示します」の表示ボタンをクリックすると、次のような画面が表示されタスクに関連する研修を閲覧する ことができます。

	研修情報						
	・スキルアップに役立つ研修一覧です						
研修ID	研修主管	研修力テゴリ	研修コース名	研修日数	研修場所	受講可能期間	
0001	全社施策	営業	企業研修01	3.0	社内	2015/07/01 ~2015/08/01	
0002	社外セミナー	マーケティング・ビジネス企画	マーケット調査02	5.0	会議室C	2015/01/01 ~2016/01/01	
閉じる							

タスク評価項目(役割指定)

タスク評価項目の入力を行います。

メニューの「タスク・スキル・経歴」→「タスク評価項目チェック役割」をクリッ クすると、次のような画面が表示され、入力を行うフレームワークを指定すること ができます。



入力を行うフレームワークを選択し、「フレームワーク選択」をクリックすると次 のような画面が表示され、役割を閲覧・選択することができます。

役割指定 タスク				
・入力を行ないたい役割を選択し	てください			
役割選択 フレームワーク選択に戻る				
役割	専門分野			
🔲 ストラテジックプランナー	-			
🗌 ソリューションセールス	— –			
□ ビジネスコンサルタント	— –			
□ プロジェクトマネージャー	— –			
□ Ⅱアーキテクト	— –			
□ アプリケーションデザイナー	— –			
🗌 アプリケーションデベロッパー	— –			
□ インフラデザイナー	— –			
□ Πサービスマネージャー	— –			
Π Π スタッフ	— –			
役割選択 フレームワーク選打	尺に戻る			

入力を行う役割を選択し、「選択」をクリックすると次のような画面が表示され、 その役割に条件として設定されているタスク一覧を閲覧することができます。

役割指定 タスク					
・評価項目の入力を行うタスクを選択してください <mark> 選択フレームワーク</mark> キャリアフレームワーク <mark> 選択 役割/専門分野</mark> ストラテジックプランナー -					
<u>آ</u> ر	हेठ				
タスク					
事業戦略策定	□事業環境の分析				
	□事業戦略の策定				
	□事業戦略実行体制の確立				
事業戦略把握·策定支援	□要求(構想)の確認				
	□新ビジネスモデルへの提言				
	□事業戦略の実現シナリオへの提言				
IT製品・サービス戦略策定	□市場動向の調査・分析・予測				
	□IT製品・サービス戦略の策定				
IT戦略策定·実行推進	□基本方針の策定				
	□π化計画の策定				
	□IT戦略実行マネジメント				
システム企画立案	□システム化構想の立案				
	□システム化計画の策定				
	□業務・システム要件定義				
	□πサービス要件定義				
	□情報セキュリティ要件定義				

入力するタスクをクリックすると、タスク評価項目を入力することができます。

※選択した役割以外のレベル判定条件になっているタスクは選択できません。

タスク評価項目、詳細情報の登録については「タスク評価項目」のタスク評価項目 入力と同様。

スキル

スキルの入力を行います。

メニューの「タスク・スキル・経歴」→「スキル」をクリックすると、次のような 画面が表示され、スキルの一覧を閲覧することができます。

備考

更新旗は、「スキル:更新旗設定」によって表示条件が変わります。

モード	モード概要
1	最後に更新を行ったスキルに旗が立つ
2	「設定」を実施したスキル全てに旗が立つ (旗のクリアが可能)



入力するスキルをクリックします。

スキル入力

スキルの入力を行います。

スキルディクショナリ画面の「スキル」をクリックすると、次のような画面が表示 され、スキルを入力することができます。

スキル入力画面の背景色が赤で表示されているものは、管理者もしくはマネージャ ーが入力したものです。内容を確認し、「設定」を行ってください。

スキルディクショ	ョナリ【	(戦	略)	市場機会の評価と選定】
. g	東方の習行	暴スキ.	ル情報	服を登録してください
回答ランク				
LO なし				
L1 技術内容を講義などを受講し知っている/知識がある				
L2 指示かめると使える、活用できる/実装経験かめる				
L3 (焼肥女件//TFM/じさる/ 日立してののWJL条件で11争//じさる 14 非操能更件を考慮! て是液化できる 是液解が中せる /字工体!	ができる	/宮庵	동사홍호단	
15 所属団体・組織内で貢献し認知されるしくしにある	w.ce.a	/ 1e1/2	21840	
L6 業界に貢献し認知されるレベルにある				
L7 業界をリードし市場への影響力があるレベルにある				
	部分	定	<u> </u>	覧に戻る
	_			
貴方が:	登録した:	スキル		最後に更新をしたスキルに
			_	
(戦略)市場機会の評価と選定	未回答	L0	L	表示されます。
ビジネス環境分析手法	0	0	C	更新旗のチードによってけ
ビジネス戦略と目標・評価	0	0	C	大切族のとうになっては
業界動向把握の手法	0	0	6	表示されません
経営管理システム	0	0	0	
经觉戦略手法	0	0	0	
	0	0	0	
	0	0	0	
市場調査手法	0	0	0	

各スキルに対する回答レベルを選択し、「設定」ボタンをクリックすると、入力した内容でスキル情報が登録されます。

<u>備考</u>

知識項目の表示を行う場合「知識項目」をクリックします。

知識項目表示

知識項目の表示を行います。

スキル入力画面の「知識項目」をクリックすると、次のような画面が表示され、知 識項目を確認することができます。

	習得知識項目	
選択スキル		
メノドロジ		
(戦略)市場機会の評価と選定		
市場調査手法		
	関門の	
	14100	
	古坦明泰手法	
	11 未介(2)別(1)(単(2))	
	0000	
	√/」」「現現力が打 (c=2+40=T	
	11反告兄 1 欠告兄 1 欠告 1 欠 1 欠 1 欠 1 欠 1 欠 1 欠 1 欠 1 欠 1	
	現古ガ析	
	美扮システム提案	
	美扮ハッケーシ	
	観客方析	
	市場の需要測定	
	市場の定義	
	市場機会の分析	
	市場全体の把握	
	市場調査の実施	
	市場調査の設計	
	市場調査計画の作成	
	市場調査目的の設定	
	市場動向及び他社動向の把握	
	市場分析	
	情報の収集	
	情報の分析	
	調査・分析手法	
	内部環境分析(目社の強みと弱みの分析)	
	77	
	別じる	

ロック機能

スキルの入力中は、選択したスキルに対して他ユーザーが同時に更新できないよう ロックがかかります。

マネージャーが選択したスキルを設定中の場合は次のような画面が表示され登録内 容の閲覧のみが可能になります。



注意点

スキル入力中は選択したスキルに対してロックをかけている状態になります。ブラ ウザの「戻る」(ヒストリーバック機能)で画面遷移させると一定時間ロックがか かった状態になってしまいますので「設定」、「一覧に戻る」クリックを行うよう にしてください。

SURVEY提出

提出処理を行います。

タスク評価項目を新たに登録しても、レベル判定結果は更新されません。タスク評価項目設定後、このSurvey提出処理を行うことによって判定結果に反映されます。

メニューの「提出」→「SURVEY提出」をクリックします。

フレームワーク毎SURVEY提出機能

SURVEY提出を行う際に、各レベルの再認定処理を行う、フレームワークを選択します。

※本機能は、デフォルトOFFになっています。

SURVEY提	i出
・フレームワークを選択し	てください
フレームワーク選択	ステータス
□ キャリアフレームワーク	SURVEY提出済
□ キャリアフレームワーク_2	SURVEY提出済
SURVEY提出	

SURVEY提出(タスク項目)

※本機能は、デフォルトOFFになっています。 提出処理を行います。

タスク評価項目を新たに登録しても、タスク項目レベルは更新されません。タスク 入力後、この提出処理を行うことによって各タスク項目レベルの再認定処理が行な われます。

メニューの「SURVEY提出(タスク項目)」をクリックします。

フレームワーク毎SURVEY提出(タスク項目)機能

SURVEY提出を行う際に、各レベルの再認定処理を行う、フレームワークを選択します。

※本機能は、デフォルトOFFになっています。

SURVEY提出(タ	スク項目)
・フレームワークを選択し	てください
フレームワーク選択	ステータス
🔲 キャリアフレームワーク	SURVEY提出済
□ キャリアフレームワーク_2	SURVEY提出済
SURVEY提出	

目標キャリアパス設定

フレームワーク上に、キャリアパスマークを表示させます。

メニューの「提出」→「目標キャリアパス設定」をクリックすると、次のような画 面が表示され、目標キャリアパスを設定するフレームワークを選択することができ ます。

目標キャリアパス設定	
・目標キャリアバスを登録します ・登録を行うフレームワークを選択してください	
フレームワーク選択 目標キャリアバス ● キャリアフレームワーク(未設定)	
フレームワーク選択	

「フレームワーク選択」をクリックすると、次のような画面が表示され、目標キャ リアパスを設定することができます。

目標キャリアパス設定
・目標キャリアバスを登録します ・ここで登録したキャリアバスはキャリアフレームワークで表示されます
目標キャリアバス キャリアパス選択 目標キャリアパスを未選択に戻す ✓
このキャリアパスを目標に設定フレームワーク選択に戻る

新規に目標キャリアパスを登録する場合は、キャリアパスを選択し、「このキャリ アパスを目標に設定」ボタンをクリックします。

		目標	「キャリアパス	設定			
	・目標= ・ここで	キャリアバスを登録 ・登録したキャリア	剥ます パスはキャリアフレ・	-ムワークで≹	ほ示されます		
		目標キャリアパス キャリアバス選択	く (未設定) R [プロジェクトマネシ	リメント	~		
	この:	キャリアパスを目標 キャリアパ	に設定	フレームワーク) マネジメント】	選択に戻る		
役割	専門分野	エントリー	アシスタント Level2	SFJJ Level3	シニア Level4	エキスパート Level5	プロフェッショナル Level6
ストラテジックプランナー	-	200011	Lovenz		Lovon	Lovoio	Lovoio
ンリューションセールス	-						
ビジネスコンサルタント	-						
プロジェクトマネージャー	-						
Πアーキテクト	-						
アプリケーションデザイナー	-						
アプリケーションデベロッパー	-	-	-				
インフラデザイナー	-						
Πサービスマネージャー	-						
Πスタッフ	-						
得到	東門分野	Level1	Level2	Level3	Level4	Level5	Level6
UCa 1		エントリー	アシスタント	ミドル	シニア	エキスパート	プロフェッショナル

フレームワーク上にある「キャリアパス選択」のリストボックスで、表示させたい キャリアパスを選択します。

旗のマークが並んだレベルが、キャリアパスのルートとなります。

ユーザー本人のフレームワークを閲覧します。

メニューの「レベル判定結果」→「フレームワーク名」をクリックすると、次のよう な画面が表示され、フレームワークを閲覧することができます。

		+	ャリアフレームワ	ーク			
◆表示オブション ○キャリアバス表示 「非表示 ✓ ○目欄レベル表示			30				
User01さんのキャリアフレームワーク							
45-00	101214393	エントリー	アシスタント	ミドル	シニア	エキスパート	プロフェッショナル
DCarl	-41 12031	Level1	Level2	Level3	Level4	Level5	Level6
ストラテジックブランナー	-					1 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
ソリューションセールス	-	1 A 1	*	*	*	*	*
ビジネスコンサルタント	-						
ブロジェクトマネージャー	-						*
ITアーキテクト	-				*	*	*
アプリケーションデザイナー	-				*		
アブリケーションデベロッパー	-			*			
インフラデザイナー	-						
ITサービスマネージャー	-				*	*	
17スタッフ	-				*		
50-444	100023-002	Level1	Level2	Level3	Level4	Level5	Level6
122.81	49115737	エンドリー	アシスタント	ミドル	シニア	エキスパート	プロフェッショナル

各レベルをクリックすると、レベル判定条件を閲覧することができます。

レベル判定条件

レベル判定条件の閲覧を行います。

キャリアフレームワークレベル 認定条 フレームワークに戻る タイトル キャリアフレームワーク 役別 プロジェクトマネージャー 専門分野 - レベル Level 4 緑字 の項目はUser01さんの習得済みタスク評価項目です 赤字 の項目はUser01さんの未習得タスク評価項目です	件
ルームワーグに戻る タイトル キャリアフレームワーク 投資 プロジェクトマネージャー 専門分野 - レベル Level 4 線字 の項目はUser01さんの習得済みタスク評価項目です 赤字 の項目はUser01さんの未習得タスク評価項目です	
◆キャントルームシーンキャントハス「ロレヘル衆日 Group 条件 役割 専門分野 レベル 条件が設定されていません	
●1.ペリ.判定条件 今表示	
	HE:O
マルニャロ・ファン 自行 ・ 1 全領域が省ーゴロジェクトウナカ トレギー 主要の	<u>0000</u> 4
	<u>ज</u> =
2 全体域必須 ブロジェクション 10 ポルペン 11 年間 11 日本	·· 导
4 全領域必須 プロジェクト総結 未習	
5 全領域必須 プロジェクト個別の品質マネジメント 未習	· 导
6 全領域必須 調達 委託先の選定 習得	済み
7 全領域必須 委託業務管理 未習	导

緑字で表示されている項目は、現在表示中のユーザーが習得しているタスクです。 赤字で表示されている項目は、現在表示中のユーザーが未習得のタスクです。 条件なしと表示されている項目は、条件が登録されていない項目です。

各タスクをクリックすると次のような画面が表示され、クリックしたタスクの条件 と条件となるタスクを一覧で閲覧することができます。

全条件必須 17項目以上 ブロジェクト追跡と実行管理 グロジェクトの実行管理 未習得 グロジェクトの監視と追跡 同題管理 1100000000000000000000000000000000000	▼レヘル刊は <mark>プロジェクト</mark> :	三衆日 追跡と実行管	理		習得状況
● 空更管理	全条件必須	17項目以上	プロジェクト追跡と実行管理	 プロジェクトの実行管理 プロジェクトの監視と追跡 問題管理 工程完了評価 プロジェクト状況の報告 道抄管理 盗源管理 組織要員管理 調達管理 調達管理 告質管理 品質管理 品質管理 コミュニケーション管理 変更管理 	未習得

緑字で表示されている項目は、現在表示中のユーザーが習得しているタスクです。 赤字で表示されている項目は、現在表示中のユーザーが未習得のタスクです。

各タスク名へのリンク表示名左側にある、◆または、□は次のような意味を表してい ます。

- ◆:タスク評価項目に回答している場合に表示されます。
- ・ □:タスク評価項目に回答していない場合に表示されます。

「n項目以上」をクリックすると次のような画面が表示され、タスク評価項目単位 での習得状況を確認することができます。

▲しべし測定	2条件				
プロジェクト	追跡と実行管理			レベル条件	回答ランク
17項目以上	プロジェクト追跳と実行管理	ブロジェクトの実行管理	プロジェクトが計画通りに	R3	R1
				R3	R3
			Himonge f Allahat マリスを合わせると	R3	R2
		ブロジェクトの監視と追踪	すべてのプロジェクト実行	R3	R2
			SNB の頻繁 回答ランクが表示され \	R3	R1
			すべての異常な進行、異 山 山 ノ マ ノ ドマ シンパイ シンパイ こ ハマ	R3	R2
		問題管理	プロジェア推進中のすべます	R3	R2
			「「「「」」では「「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」」「」」	R3	R3
			実生した17回期に対して、2	R3 00	R1
			入さな15歳3は金文 第4年の方面として20年までの 条件11人で期前に1時間11月またので見解で決定されません。	P3	RI
			元王しハコ4歳町に成長する100010歳のの福住にその後にする。 発生したすべての内側におという場合にあるのです。	P3	P(0
		工程完了評価	スケジュール計画で決められた期日に、工程完了条件項目に沿ってレビューおよび評価を実施する	R3	R3
			レビューおよび評価を行うための情報を収集する	R3	R2
			工程内で認識した改善事項を、以降の工程で有効活用する	R3	R1
			レビューおよび評価結果を文書化する	R3	R0
		ブロジェクト状況の報告	成果物、プロジェクトの進行状況、組織活動、プロジェクト管理の結果を文書化し、報告する	R	R1
			重要な問題の発生とその対応結果を文書化し、報告する	R3	R0
			承認された変更管理の実施状況およびその結果を文書化し、報告する	R3	R1
		進捗管理	最後先で管理すべき作業工程(クリティカルバス)を把握する	R3	RO
			マイルストーンにおける目標連応状況を確認する	R3	R2
			12月7月には、「する対象を通じる」	R3	R1
		10100 AND IN	プロジェイン主体の通知に入さる影響を与える運動に対しては、スクジュール変更でITELL、単語を対すて発展する 防衛を持定された時にも「範疇」	R3	H3
		加尔基· 注	連載がGHRAE(ALIZA-ELIEA、通用サロ 設備の選ぶ長を読得した力を通らった庁室実施。2	P3	R1
			ARAMYARYYALYARANGGYUCYWEL、21A00FCGRUND 11日ジェクトの全体の通道地に大変力影響が広告の実施で見ていた。2月11日、没須回要本計画。 金額を除けて実施する	R3	R1
			フロフェア「の上述の活用に入るるの各とラムの見解すたに対しては、具体な大な計画に入体品となりて実施する	152	NI.

緑字で表示されている項目は、習得しているタスクです。赤字で表示されている項 目は、未習得のタスクです。

回答ランクには登録している回答ランクが表示されています。登録がされていない 場合は「なし」または「未回答」が表示されます。

タスク評価項目にはその回答ランクが複数存在するものがあります。(R1: 実行で きていないが、理解し意識している、R2: 実行しているが、結果には満足できない、 R3:実行しており、その経験や成果を説明できる、R4: 他者の育成・指導ができるな ど)これらには内部的に上下関係が定められており、上記の場合は上にある項目ほ ど上位となります。レベル判定条件で定められている回答ランクよりも上位の回答 ランクでタスク評価項目を習得している場合は、その条件を満たしていることにな ります。上記の例の場合、あるレベルで「R3: 実行しており、その経験や成果を説 明できる」が判定条件となっていれば、「R4: 他者の育成・指導ができる」、「R3: 実行しており、その経験や成果を説明できる」の回答ランクで習得している場合ー はこの条件を満たすことになります。

レベル判定条件(全表示)

レベル判定条件を一覧で閲覧を行います。

レベル判定条件画面の「全表示」をクリックすると、次のような画面が表示され、 レベル判定条件を一覧で閲覧することができます。

◆レベル判済	2条件					
プロジェクト 判定条件(立ち上げ 1, 全領域必須	A)			レベル条件	回答ランク
全条件必须	4項目以上	ブロジェクト立ち上げ	ブロジェクト企画書の作成	プロジェクトの目的、目標、成果物を明らかにする	R3	R2
				プロジェクトの実施期限とマイルストーンを明らかにする	R3	R3
				プロジェクトの体制と要員計画の概要および必要な資源を明らかにする	R3	R1
				プロジェクトの課題とリスクを明らかにする	R3	RÓ
				審査担当者、決裁者が判断しやすいように企画の要点を記述する	R3	R3
			プロジェクト企画書の申請と説	プロジェクト企画書を必要な関係者に配布し、承認の手続きをとる	R3	R3
			明月	プロジェクト企画書の説明と質疑応答を行い、必要な関係者の理解を得る	R3	R1
				承認手続きを通じて設定された制約が支障とならないことを確認する	R3	R2
			ブロジェクト企画書の完成	組織体における実行可能性を検討する	R3	R0
				プロジェクトマネージャを任命し、その役割、任務、権限を用らかにする	R3	R1
				プロジェクトマネージャに企画内容をプロジェクトの初期要求として伝える	R3	R2
プロジェクト 判定条件()	計画策定 2. 全領域必須	(i)			レベル条件	回答ランク
全条件必须	19項目以上	プロジェクト計画策定	スコープ計画の策定	プロジェクト成果を組織体の経営戦略、事業戦略等に貢献するものとして明らかにする	R3	RÓ
				ユーザに対する品質保証基準としての満足度基準初時かにする	R3	R3
				プロジェクト推進組織が果たすべき役割と任務を明らかにする	R3	R3
				成果物、費用、期間、品質、利用者、規模、機能、技術、リスク等のプロジェクト情報を定職し、範囲を明らかにする	R3	R1
				プロジェクト推進の前提条件および制約事項を明らかにする	R3	R3
				プロジェクト計画および実行時に解決すべき課題を明らかにする	R3	R3
				スコープ管理方針を提示する	R3	R2
			ブロジェクト方針の決定	システムの特徴に適合したライフサイクルモデルを確定する	R3	R2
				システムの特徴に進合したシステム開発技法、システム開発環境を確定する	R3	R1
				プロジェクト方針の代替素を提示する	R3	R3
			スコープの定義	プロジェクトの目的、目標を明らかにし、関係者に説明する	R3	R1
				プロジェクトの前提条件、制約条件を明らかにし、関係者に説明する	R3	R1
				プロジェクト全体の作業を概要レベルタスクに分解し、WESを作成する	R3	R1
				戦要レベルタスク進行の優先順位を明らかにし、その茎準を関係者に説明する	R3	R1

緑字で表示されている項目は、習得しているタスクです。赤字で表示されている項 目は、未習得のタスクです。

回答ランクには登録している回答ランクが表示されています。登録がされていない 場合は「なし」または「未回答」が表示されます。

タスク項目レベル

※本機能は、デフォルトOFFになっています。

タスク項目レベルの閲覧を行います。

メニューの「タスク項目レベル」をクリックすると、次のような画面が表示され、 閲覧したいフレームワークを選択することができます。

タスク項目レベル
・フレームワークを選択してください
フレームワーク選択 〇 キャリアフレームワーク
フレームワーク選択

フレームワークを選択し、「フレームワーク選択」をクリックすると次のような画 面が表示され、役割/専門分野を閲覧・選択することができます。

タスク項目	レベル
・役割/専門分野お	選択してください
役割/専門分野選択	フレームワーク選択に戻る
役割	専門分野
□ ビジネスストラテジスト	-
□ ISストラテジスト	-
□ プログラムマネージャ	-
□ プロジェクトマネージャ	-
□ ISアナリスト	-
🔲 アプリケーションデザイナー	-
□ システムデザイナー	-
🗌 ISオペレーション	-
□ ISアドミニストレータ	-
□ ISアーキテクト	— -
🔲 セキュリティアドミニストレータ	-
	🗌 情報機器·情報資産管理
	🗌 事業継続計画
🔲 ISスタッフ	🗆 コンプライアンス
	🗌 人的資源管理
	□ 契約管理
🔲 ISオーディタ	
役割/専門分野選択	フレームワーク選択に戻る

閲覧を行う役割/専門分野を選択し、「役割/専門分野選択」をクリックすると次の ような画面が表示され、タスク一覧を閲覧することができます。

タスク	項目レベル
・レベル確認を行う。 選択フ キャリア 選択 役 ビジネス	マスク分類を選択してください <mark>ルームワーク</mark> マフレームワーク <mark>想 /専門分野</mark> ストラテジスト -
	戻る
タスク分類	
事業戦略策定	□事業環境の分析
	□事業戦略の策定
	□事業戦略実行体制の確立
事業戦略把握·策定支援	□要求(構想)の確認
	□新ビジネスモデルへの提言
	□事業戦略の実現シナリオへの提言
IT製品・サービス戦略策定	□市場動向の調査・分析・予測
	□□□製品・サービス戦略の策定
IT戦略策定·実行推進	□基本方針の策定
	□π化計画の策定
	□Ⅱ戦略実行マネジメント
システム企画立案	□システム化構想の立案
	□システム化計画の策定
	□業務・シフテル更件中美
タスププ類	
	<u> </u>
	庆る

※選択した、役割/専門分野のレベル条件になっているタスク以外は選択できません。

閲覧するタスク分類をクリックすると、以下の画面が表示され、タスク項目レベル を閲覧することができます。



各タスク項目のリンクをクリックすると、以下の画面がポップアップで表示され、 レベル条件を閲覧することができます。

タスク項目レベル判定条件								
<mark>選択フレームワーク</mark> テストフレームワーク								
	閉じる							
🕨 登録済みタスク項目レベル 🕨 マネージャが設定したタスク項目レベル								ŀ
要求(構想)の確認 LV0	LV1	LV2	LV3	LV4	LV5	LV6	LV7	
要求(構想)の確認	*	*	*	*	*	*	*	
閉じる								

確認を行いたいレベルをクリックすると以下の画面が表示され、レベルグループ条件を閲覧することができます。

タスク項目レベ	ル判定条件
タイトル・テストフレームワーク	
レベル Level 1	
文字 の項目はtestさんの習得済みタスク項目です	
文字 の項目は testさんの未習得タスク項目です	
 ◆タスク項目レベル条(要求(構想)の確認 全項目必須 1項目以」 前画面に戻る 	# 習得状況 : ◆R1 未習得 閉じる

条件グループリンクをクリックすると、以下の画面が表示されレベル条件の詳細を 閲覧することができます。

	タスク項目レベル判定条件		
· 部子(西河 - 部子(田内	頁目を登録してください 育報が登録されている場合には、そちらの情報が優先されます		
タイトル テストフレームワーク レベル Level 1 文字 の項目はtestさんの習得済みタスク項 文字 の項目はtestさんの未習得タスク項目 ◆タスク項目、ベル条件	目です です		
要求(構想)の確認		レベル条件	回答ランク
1項目以 要求(構想)の 要求(構想)の 上 確認 確認	企業目標、中長期構想など経営レベルの要求を正確に捉えることが できる	R1	未回答 🗸
	企業の内外環境を正確に捉え、全社戦略指針を提案できる	R1	未回答 🗸
	収集した情報から現状のリソース(ヒト、モノ、カネ、情報)に関する課 題の抽出ができる	R1	未回答 🗸
	設定前画面に戻る開じる		

「設定」ボタンをクリックすると、タスク評価項目に対する回答ランクを変更する ことができます。

個人情報プリントアウト

個人情報のプリントアウトを行います。

メニューの「提出」→「個人情報プリントアウト」をクリックすると、次のような 画面が表示され、個人情報プリントアウトを閲覧することができます。

印刷日:2 User01さ。 社員等号 成者 日本(2回)		このおうつき押すとに場合をはます。フライルエフルようつう		
1056FUT 2 社員勝号 0 氏名 0 ログ-C2D 0	015/07/13			
<u>氏名</u> し ログインDU	んの個人フロフィール			
05-C20 U	Jaer01			
	Jaer01			
モメール 所属部門				
User01さ	んのキャリアフレームワー	-2		
71-54/2-02				
ソリューション	セールス - 1			
ビジネスコンサ	11/5/4 -			
フロジェクトマー				
アプリケーショ	ンデザイナー -			
アプリケーショ	ンデベロッパー - 1			
インフラデザイ	7 1			
II 5 - E X マイ II スタッフ	- 1			
User01さ	んの業務経歴			
8888 (Q) 2	開始日 終了日 コメント 録されていません			
User01さ	んのプロジェクト経歴			
プロジェクト名 登録さ	は「開始日」終了日」			
lker013	んのセミナー受護罪庫			
セミナー名				
登録され	ていません			
User01さ	んのタスク評価項目			
088		売率は管理搬またはマネージャーがあ	A	
	92.0	評価項目	シンク	項目です
事業環境の	<u>922</u> 分析	評価項目	570	項目です
参加税税の 2015/06/26	<u>タスク</u> 分析 経営方針の確認	評価項目 自社の要本理念・ビジョン・方針を理解する	820.72 7770 R1	項目です
4 単句地の 2015/06/26 2015/07/13	<u>932</u> 9 分析 経営方計の確認 経営方計の確認	評価項目 自社の基本理念・ビジョン・方針が理解する 新たな事業計画を立案するにあたり、経営方針や経営種の思いを確認、共有する	R1 R2	項目です 創正 あり
45 x 67900 2015/06/26 2015/07/13 2015/06/26		評価項目 自社の基本理念・ビジョン・方針が思解する。 新たな事業計画を立案するにあたり、経営方針や経営陣の思いを確認、共有する 事業で進成すべき目標を定めるために、企業目標を把握する	R1 R2 R1	項目です 創正 あり
45 x 57 560 2015/06/26 2015/07/13 2015/06/26 2015/06/26	93,2 経営方計の確認 経営方計の確認 経営方計の確認 外部環境の分析	評価項目 自社の基本理念・ビジョン・方計を理解する 新たな事業計画を立案するにあたり、経営方針や経営種の思いを確認、共有する 事業で達成すべき目標を定めたために、企業目標を把握する マクロ環境(自社を扱い場く産業や業界)の変化の要因を調査、把握する	R1 R2 R1 R1 R1	項目です 創正 あり
6 x 175907 2015/06/26 2015/07/13 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26	<u>タスタ</u> 分岐 経営方計の確認 経営方計の確認 経営方計の確認 外部環境の分析 外部環境の分析	評価項目 自社の基本理念・ビジョン・方針を理解する 新たな事業計画を立案するにあたり、経営方針や経営権の思いを確認、共有する 事業で達成すべき目標を定めるために、企業目標を把握する マンロ環境(自社を扱い地へ運業や実界)の変化の要因を調査、把握する 自社が所属する業界や自社製品・サービスの市場映観および今後の見速いを読査、把握する	R1 R2 R1 R1 R1 R2	項目です 創正 あり
6 x 115/00/20 2015/06/26 2015/07/13 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26	<u>タスタ</u> 新聞 最富方計の確認 経営方計の確認 経営方計の確認 外部環境の分析 外部環境の分析 外部環境の分析	評価項目 自社の基本理念・ビジョン・方針を理解する。 新たな事業計画を立案するにあたり、経営方針や経営陣の思いを確認、共有する 事業で達成すべき目標を定めるために、企業目標を把握する マンロ環境(自社を取り)を(建築や業界)の変化の要因を調査、把握する 自社が所属する業界や自社製品・サービスの市場現職まなび今後の見違い経済査、把握する 戦合地社の市場シェア、収益性、動向を調査、把握する	R1 R1 R1 R1 R2 R2 R2 R2 R2	項目です 創正 あり
5 x 115/00/20 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26		計価項目 自社の基本理念・ビジョン・方針を理解する 新たな事業計画を立案するにあたり、企業目標を把握する 学力環境(自社を取り使く産業や支売)の変化の要因を調査、把握する 自社が所属する業件を自社製品・サービスの市場機構たび今後の見通しを調査、把握する 読合地社の市場シェア、収益性、動向を調査、把握する 自社の保護する、現代人員政、配置収入を犯罪する	R1 R1 R1 R1 R2 R2 R2 R0 R0	項目です 創正 あり
15 2 67500 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26		評価項目 自社の基本理念・ビジョン・方計を理解する 新たな事業計画を立案するにあたり、経営方針や経営体の思いを通認、共有する 事業で達成すべき目標を定めたために、企業目標を把握する マンロ環境(自社を扱う地を)産業の変化の要因を調査、把握する 自社が所属する業件や自社製品・サービスの市場境構実にび今後の見通いを調査、把握する 発合性がの市場少ェア、収益性、動向知識者、把握する 自社の組織体制、現状人員数、配置は及る把握する 自社の組織体制、現状人員数、配置は及る把握する 自社の知識性、安全性、生産性等の所務は及名把握する	R1 R1 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R3	項目です 創工 あり
Comparison of the second			R1 R1 R1 R1 R2 R1 R2 R0 R3 R1 R0	項目です 創訂正 あり
2015/06/26 200000 2000000 20000000 2000000000 2000000		評価項目 自社の基本理念・ビジョン・方針を理解する 新たな事業計画を立実するにあたり、経営方針や経営権の思いを通認、共有する 事業で達成すべき目標を定めるために、企業目標を把握する マンロ専児(自社を祝)悪く確実や業界のの変化の要認を調査、把握する 自社が所属する業界や自社製品・ワービスの市場現礎および今後の見速しを調査、把握する 開合かの指導する業界や自社製品・ワービスの市場現礎および今後の見速しを調査、把握する 開合の取得性、気化、自然、配置状況を把握する 自社の取扱やサービスの売上高、利益率、ライフサイクル上のポジションを把握する 調査・生産、物点、リービス等の自社業務の一通の流れを把握する 調査・生産、物点、リービス等の自社業務の一通の流れを把握する	R1 R1 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R1 R0 R3	項目です 創王 あり
2015/06/26 200000 2000000000 20000000000 200000000		評価項目 自社の基本理念・ビジョン・方針を理解する 新たな事業計画を立実するにあたり、経営方針や経営権の思いを描記、共有する 事業で達成すべき目標を定めるために、企業目標を把握する 今ンロ専業(自社を取り場く確実や実界)の変化の要因を調査、把握する 自社が所属する業界や自社製品・ワービスの市場現最および今後の見速しを調査、把握する 発告がの市場シェア、収益性、動向を調査、把握する 自社の相構体制、現状人員設、配置が広交把握する 自社の相構体制、現状人員設、配置がなど用様する 自社の相構体制、現状人員設、配置がる 自社の報告やワービスの売上高、利益率、ライフワイクル上のポジションを把握する 詳述、生産、物能、ワービス等か自社業務の一連の次約者把握する 事業管理のために必要な情報が自社的のどこに、顔によって、どのよりに管理されているか把握する	R1 R1 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R0 R3	項目です 創正 あり
2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26 2015/06/26			R1 R2 R1 R2 R2 R2 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R0 R3	項目です 訂正 あり
 1.5. 05 (10) 2015/06/26 			R1 R2 R1 R2 R1 R2 R2 R2 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R1 R1	項目です 訂正 あり 新正 あり
Statistics S			R1 R2 R1 R2 R1 R1 R2 R2 R2 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3	項目です 創正 あり
Statistics S			R1 R2 R1 R2 R1 R1 R2 R2 R2 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R1 R1 R0 R1 R1	項目です 新訂正 あり
S S			222.072 P1 P2 P1 P2 P1 P2 P2 P2 P3 P3 P3 P3 P3 P3 P3 P3 P3 P3	項目です 新正 あり 新工 あり
 1.5.1.5.1.00 2015/06/26 			220,757 27,72 R1 R2 R1 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R1 R1 R0 R1 R1 R1 R1 R1 R2 R2 R2 R3 R1 R1 R2 R3 R1 R2 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3	項目です <u> 和王</u> あり 新丁
Set 14:00 2015/06/26 2015/06			220,727 R1 R2 R1 R1 R1 R1 R2 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R1 R1 R1 R2 R0 R3 R1 R1 R2 R3 R1 R1 R2 R3 R1 R2 R3 R1 R2 R3 R3 R1 R3 R3 R3 R1 R3 R3 R3 R1 R3 R3 R1 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3	項目です
Set 5407 2015/06/26 2015/06/			220.757 37.77 R1 R2 R1 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R1 R2 R0 R3 R1 R1 R2 R0 R3 R1 R2 R0 R3 R1 R2 R0 R3 R1 R2 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R1 R1 R0 R1 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R1 R1 R1 R0 R1 R1 R1 R0 R1 R1 R1 R0 R1 R1 R1 R1 R0 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1	項目です ITE あり
S S S S			220,757 R1 R2 R1 R2 R2 R2 R2 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R1 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R1 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R1 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R1 R1 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1	項目でで ATE あり
1.5.6.5.6.5 2015/06/26			220,757 27/2 R1 R2 R1 R2 R2 R2 R3 R1 R3 R1 R3 R1 R1 R3 R1 R1 R2 R0 R3 R1 R1 R2 R0 R3 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R1 R1 R2 R2 R0 R3 R1 R1 R2 R3 R1 R3 R1 R1 R3 R1 R1 R3 R1 R3 R1 R1 R3 R1 R1 R3 R1 R1 R3 R1 R1 R1 R3 R1 R1 R1 R1 R3 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1	項目です おTE あり
Section 2015/06/26 2015/06/2			R1 R2 R1 R1 R2 R2 R2 R2 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R0 R3 R1 R1 R0 R3 R1 R2 R0 R3 R1 R2 R3 R1 R2 R2 R3 R1 R2 R3 R1 R2 R3 R3 R1 R2 R3 R3 R1 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3 R3	項目です 新丁 新丁 新丁 新丁 新丁
E 1940 2015/06/26 2015/			R1 R1 R1 R1 R1 R2 R2 R2 R2 R3 R3 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1	項目でで 17正 あり
S S S S			R1 R1 R1 R1 R1 R2 R2 R2 R3 R1 R1 R0 R3 R3 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1	項目でで ATE あり
Long Control (Control (Contro) (Control (Contro) (Contro) (Contro) (Contro) (Co			R1 R2 R3 R1 R1 R1 R2 R0 R3 R1 R1 R1 R2 R0 R3 R1 R1 R1 R2 R0 R3 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R2 R0 R3 R2 R0 R3 R2 R2 R2 R2 R1 R1 R1 R1 R2 R0 R3 R2 R2 R2 R2 R1 R1 R1 R1 R1 R2 R0 R3 R2 R2 R2 R1	項目です 前王 あり
A 12 A 12			R1 R1 R1 R1 R1 R2 R0 R3 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1	項目です 新丁 五 新丁 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5
Section 2015/06/26 2015/06/2			R1 R2 R1 R1 R1 R1 R2 R2 R2 R2 R3 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1 R1	項目です 17正 あり

ユーザー本人のフレームワークのレベルやタスク評価項目回答ランクの差分を過去 の履歴を使用し、表示します。

比較対象となる履歴が管理者にて取得されている場合のみメニューに表示されま す。



差分表示

比較するFROMとTOの履歴No.を選択し、[差分表示]ボタンをクリックすると、確認アラートの後に差分結果が表示されます。FROMとTOに同じ履歴No.は指定できません。

			履歴差分表示		
			2015/07/13の履歴 → 現在の差分		
			戻る		
■User01さんの	のキャリアフレ	ームワー	ク		
役割	専門分野	認定レベル			
ストラテジックブランナー		$0 \rightarrow 0$			
ソリューションセールス	-	1 → 1			
ビジネスコンサルタント	-	$0 \rightarrow 0$			
プロジェクトマネージャ		$0 \rightarrow 0$			
Πアーキテクト	-	$0 \rightarrow 0$			
アプリケーションデザイ	ナー -	$0 \rightarrow 0$			
アプリケーションデベロ	ッパー -	1 → 1			
インフラデザイナー	-	1 → 1			
Πサービスマネージャー		$0 \rightarrow 0$			
Πスタッフ	-	1 → 1			
	N - + 4				
Useruia	りスキル				
タスク			評価項目	回答ラ	ンク
事業戦略実行体制の) 確 <u>可</u>				
実現可能性の検証が	見状と照らし合わせ7	と事業計画の実	現性を確認する	R0 →	R1
実現可能性の種語言	1回と実際に乖離か	生した場合の実	EMU可能は対応東か立(られしいることを確認する 「触想が知識」を見まれます。	K0 →	R1
実施準備 実	ミ1丁計画を告附り、職(9月1時からくポッツン	2(ホジション)、	「職務(1)(割))伊に追理9る	R3 →	RI
実施準備 台	PFコ 職12(ホジショ)	ノ・職務(1党割)	リ別に日保で必進日保と挑戦的なナヤレンシ日標に分けて設定する。	R0 →	R1
実施準備 全	ビイエ、台門「、チーム海	り日候を定期	がにナエッジ するダイミング を明わかにする	R0 →	R1
実施準備 年	■耒計囲い)珍竹を官	理りる神制を構	19年9日 19月11 19月11 1911 11 11 11 11	R0 →	RI
美施华加 11	ff版UJ共有とナエッン	いり広を明らわ	1-90	K0 →	RÍ
			戻る		

CSV出力

履歴No.選択後[CSV出力]ボタンをクリックすると、下記出力フォーマット選択画面 が表示されます。("フレームワーク名"はフレームワーク認定レベルの差分を出力 します。)



フォーマットを選択し[CSV出力]ボタンをクリックすると、確認メッセージの後 CSVファイルが出力されます。

留意事項

フレームワークレベル差分に関して、履歴として保管されているデータはレベル判 定結果のみとなります。レベル判定条件の変更等は反映されません。 (変更後のレベル判定条件ではレベル1と判定されていた場合でも履歴保存時にレ

ベル2と判定されていた場合は、レベル2として表示されます。

また、各情報(役割など)の名称は全て現在のものを使用します。